

あらぶんちよ散歩

vol.107

ひびやこうえん

日比谷公園

日本初の「洋風近代式公園」として知られる「日比谷公園」。幕末までは松平肥前守などの大名屋敷地として、明治時代には陸軍の練兵場でした。その後、東京市区改正設計に基づき、ドイツ留学から帰国した本多静六博士により公園として整備されました。明治36年（1903年）に仮開園式が行われ、今年で開園113年を迎えます。



今月のエリアウォーク

3216 歩

端から端まで歩いて10分ほど。ビジネス街にある都会のオアシス

Map



雲形池
都市公園等の噴水としては、日本で3番目に古いとされる鶴の噴水が設置されている。



大音楽堂
“野音”として親しまれている大音楽堂。さまざまなアーティストのライブやイベントが開催されている。



かもめの広場
昭和59年、東京地方裁判所分室の跡地を国から借り受け、全国都道府県の木を植樹。東京都の鳥・ユリカモメにちなんでカモメの噴水を設置した。

日比谷松本楼



① グリル&ガーデンテラス

〒千代田区日比谷公園1-2
日比谷松本楼1F
☎03-3503-1451 (代)
🕒10:00~20:30L.O
※ランチ、ティー、ディナーメニューあり
※困なし

② ボア・ド・ブローニュ

〒千代田区日比谷公園1-2
日比谷松本楼3F
☎03-3503-1612
🕒11:00~21:00L.O
※ランチ、ティー、ディナーメニューあり
※困なし

③ ライブラリーダイニング日比谷



〒千代田区日比谷公園1-4
日比谷図書文化館B1
☎03-3502-3346
🕒11:00~21:00L.O
(土・日・祝・16:30L.O)
※図書館休館日に準ずる
※貸切利用あり。要確認

④ 南部亭



〒千代田区日比谷公園1-2
☎03-3591-1023
🕒11:30~14:00L.O
17:30~21:00L.O(土・日・祝)
※入店は中学生以上、サービス料10%別途

⑤ 日比谷サロー



〒千代田区日比谷公園1-1
☎03-3591-2411
🕒11:30~21:00
※季節によって変動あり。ランチタイムあり
※困月 ※祝の場合は振替え。要確認

⑥ 日比谷花壇



〒千代田区日比谷公園1-1
☎03-3501-8783
🕒9:00~19:00
(土・日・祝~18:00)
※困なし

Event

国内屈指の菊花展が開催! 「東京都観光菊花大会」



🕒11/1(火)~23(水・祝) 🕒10:00~16:00 ※最終日のみ12:00まで
📍〒千代田区公園内草地広場 ☎03-5320-4768
(東京都産業労働局観光部振興課)

多くの人たちに美しい菊花を楽しんでもらうことをコンセプトに、今年で93回目を迎える人気のイベント。内閣総理大臣賞や都知事賞などの受賞作品をはじめとする約2,000点の菊花は圧巻です!

幻想的なキャンドルライトアップ 「日比谷アカリテラス2016」



毎年恒例となったキャンドルによるライトアップイベント。日比谷公園の大噴水広場が美しいキャンドルの灯りに包まれます。コンサートや飲食店も出店し、光り輝く秋の夜長を楽しめます。

🕒11/10(木)・11(金) 🕒18:00~21:00
※飲食店のみ11:00~21:00
📍〒千代田区公園内大噴水広場周辺
☎03-3501-6428(日比谷公園サービスセンター)

マンガ好きならずとも必見!! 「江戸からたどるマンガの旅」 〜鳥羽絵・ボンチ・漫画〜



約230年にわたる日本マンガの流れを約200点もの展示物から紐解きます。人気浮世絵師が描いた戯画から昭和初期の漫画雑誌まで、見ごたえ満点!

🕒開催中~11/16(水)
🕒10:00~20:00(土・日・祝~17:00)
※入室は開室の30分前まで
📍〒千代田区図書文化館 ☎一般300円、大学・高校生200円 ※各種割引あり。要確認
☎03-3502-3340

[有が多数御代のかけ絵]
歌川国利
年代不明(前期展示)

① 日比谷松本楼 グリル&ガーデンテラス

歴史と共に歩んできた名店で
美味しい洋食を楽しむ

多くの文化人が通い「松本楼でカレーを食べてコーヒーを飲む…」ことが“ハイカラ”と言われたハイカラ洋食は、日比谷公園に訪れたらぜひ味わいたい料理のひとつ。9月25日には毎年恒例となっている「10円カレーチャリティ」が開催され、売り上げは熊本地震被災地に贈られた。



➤ オムライスのソースと洋食メニューが選べる。松本楼の“選べる”ビッグプレート1,706円。洋食はハンバーグ、カニコロッケ、エビフライの3種類
→明るく気さくな人柄が魅力的な店長・福屋裕史さん

② 日比谷松本楼 ボア・ド・ブローニュ

森の中にいるような空間で
優雅にフランス料理を堪能

いくつもの店舗を手掛けている松本楼の中でも、フランス料理を提供するのはこの店舗のみ。特別な空間と料理で出迎えてくれる。華やかな季節の料理は、運ばれた瞬間から幸せな気分にしてくれる。ワインリストも豊富なので、ぜひペアリングも楽しみたい。

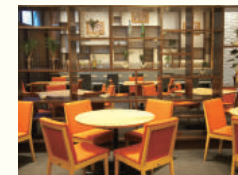


➤ 平日のレディースヘルシーランチ3,801円より。オードブル、魚または肉料理、デザート、コーヒーが付く
→ダンディーな佇まいが素敵なマネージャーの泉谷茂行さん

③ ライブラリーダイニング日比谷

館内の本がすぐに読める!
図書館に併設したレストラン

落ち着いた空間には、大きなダイニングテーブルや十分にゆとりを持たせたテーブル席など、くつろぎながら読書が楽しめる工夫が満載。パスタやコーヒー、ビールなど、メニューも豊富に揃うのもうれしい。1階には文房具や書店とコラボしたコンセプトカフェもある。



➤ 海老とアボカドのバジルソース790円。ドリンクは時間によって料金異なる。メニューは季節によって替わる
→爽やかな笑顔で接客してくれる、スタッフのふっちゃん

④ 南部亭

最高の料理とおもてなしで
特別な時間を演出してくれる

蕎麦屋だったという当時の面影を残す一軒家は、足を踏み入れた途端にその歴史を感じさせる趣ある空間が広がる。日本的な伝統や和の素材を取り入れたフランス料理は、美味しいのはもちろん、その一品一品にストーリーが感じられる。秋から冬にかけてはジビエ料理が登場。



➤ ディナー8,000円のコースの前菜から。素材をいかしたメニューは、ほぼ毎月替わる
→釜谷孝義シェフ。フランスやベルギーの三ツ星レストランでシェフを務めるなど、数々の経験の持ち主



⑤ 日比谷サロー

世界各国のこだわりのビールを
日比谷公園のど真ん中で味わう

1949年に創業した日本で最も古いガーデンレストラン。戦後、海外からのゲストも多く、米航空会社勤務のゲストのリクエストでギネスを出したのが切っ掛けとなり、今ではドイツやベルギーをはじめ世界各国のドラフトビールや週替わりのクラフトビールを提供。サイドメニューも豊富に揃う。



➤ ビール(M)800円と、2000年の記念に考案した人気No.1メニュー、東京ガパオライス800円(ランチ料金)。
→ビール文化にも詳しい、代表の山口兼嗣さん。もちろん自身もビール好き



⑥ 日比谷花壇

花々が咲き誇る美しい空間で
大切な人への花を選ぶ幸せ

季節の花々をはじめ、胡蝶蘭やブリザードフラワーなど、さまざまなフラワーギフトが揃う。広い店内を歩きながら花や観葉植物を選ぶことができる贅沢な空間も魅力。天井が高く開放的な建物は建築家・乾久美子氏によるもの。光と花にあふれた店内に在るだけで、心が癒される。



➤ そのままテーブルに飾れるアレンジメントフラワーは、ギフトにぴったり
→明るく働く姿が印象的なスタッフの冨田亜耶さん。お花の相談にも丁寧に対応してくれる

